

カメムシの発生は平年並だが・・・
地域、ほ場によっては発生量が多い！
防除が遅れている場合は、降雨後、直ちに防除を！

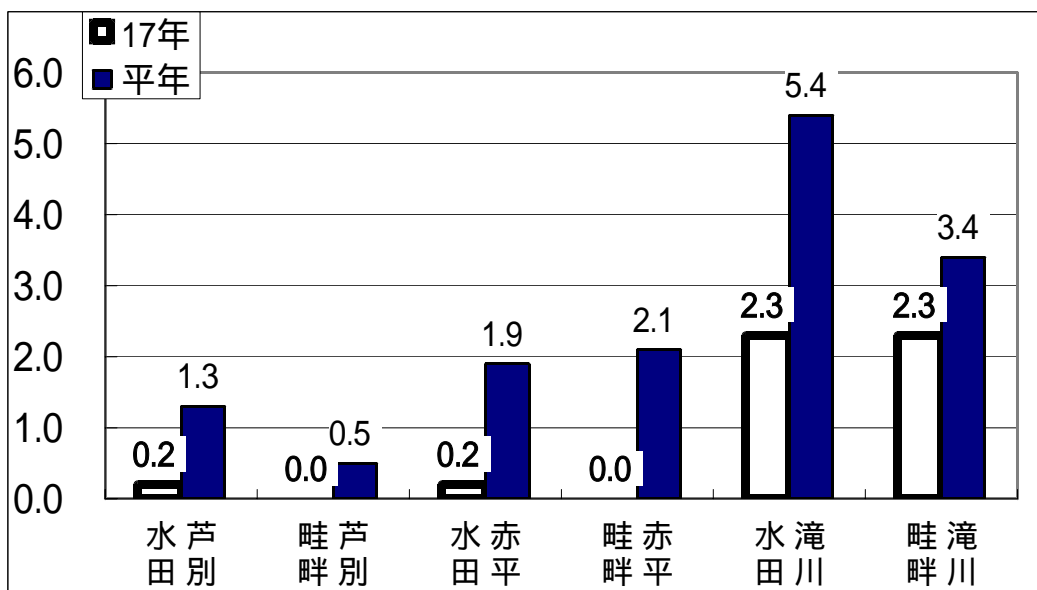
J A たきかわ 営農部
空知東部地区農業改良普及センター

カメムシの発生状況 - 平年並

表 カメムシ捕獲状況 (8 / 2 関係機関調査)

	芦 別 市		赤 平 市		滝 川 市	
	水田内	畦 畔	水田内	畦 畔	水田内	畦 畔
H17 年	0.2 頭	0.0 頭	0.2 頭	0.0 頭	2.3 頭	2.3 頭
平年値	1.3	0.5	1.9	2.1	5.4	3.4

20回振り
当たり平均
頭数



カメムシの発生は、地域間、ほ場間での発生量の差が大きい状況です。各自で発生予察を行いながら、適期・適量防除を実施しましょう。

防除が遅れている（現在、第1回目防除適期 = 出穂期～揃い）場合は、直ちに防除は必要です！

防除後5日目にカメムシの発生予察を行い、防除基準の20回振り当たり：2頭以上（ほしのゆめ：1頭以上）の場合は、直ちに防除を行いましょう！

防除後、降雨が続くと薬剤効果の持続期間が短くなるので、防除間隔を11日以上空けないようにしましょう！

